

事業所名

児童デイサービスまはる 戸田

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

1月

26日

法人（事業所）理念		感謝を増やし幸せをつくる		
支援方針		ひとりひとりの個性を尊重し様々な活動や遊びを通しお互いに理解を深め合える支援を心がけています。児童の安心できる居場所としての環境やそれぞれが自由に過ごせる空間、友達や支援員等との関りの中で楽しみを得られるようサービスの提供を行ってまいります。 保護者の皆様と共にお子様の成長と一緒に考えられるよう保護者の方々にとっても安心安全な場所となるよう努めてまいります。		
営業時間		平日：10時から19時 学校休校日：9時から18時	送迎実施の有無	あり
支援内容				
本人支援	健康・生活	利用児童の日々の健康状態の把握と生活リズムの安定と基本的な生活習慣に取り組みます。 ・連絡ノートでの健康状態の把握と検温 ・自由遊びと集団活動のメリハリのある時間を提供します ・手洗い、身だしなみ、トイレトレーニング、衣類の着脱、食事に必要な動作の習得に向けた支援を行います		
	運動・感覚	遊びの中で個々に必要な感覚や刺激を提供し身体機能の向上と様々な行動から喜怒哀楽が感じられるよう取り組みます。 ・楽しみながら自然と運動に繋がる遊びを提供します ・定期的な運動プログラムを提供します ・季節感を味わえる活動を提供提供します ・手先を使った遊びの支援の工夫を行います。 ・創作活動により作ることから達成感を得使う楽しみと出来た喜びを味わえるよう支援します ・感覚過敏への配慮した環境整備		
	認知・行動	利用児童の個々に合わせた提示方法を考察しながら、認知機能や適切な行動へ繋がるよう取り組みます。 ・日付や曜日天気は毎日全員で確認する場の設定と支援を行います ・数、色、形の理解に繋がる活動の提供と支援を行います ・集団活動での遊び方やルールの理解や思考力に繋がる支援します ・行動が分かりやすいよう視覚や聴覚から情報が得られるよう支援します		
	言語 コミュニケーション	様々な場面を通じて言葉で伝えると同時に、個々の特性に応じたコミュニケーション力を引き出せるよう取り組みます。 ・状況に応じたあいさつや感謝の気持ち等を円滑に伝えられるよう支援します ・絵カードや身振り手振りによるジェスチャーなどで相互の理解が得られるよう支援します ・困ったとき、何か行って欲しいときの言動や伝達方法の支援と環境整備を行います ・文字や絵かるた等で遊びながら文字等の理解に繋がるよう支援します		
	人間関係 社会性	人への関心から安心感へ信頼へと繋がるよう取り組みながら、社会性や対人関係へ向けられるよう取り組みます。 ・支援員に興味に向けられるよう相互の理解に努めます ・一緒に楽しく遊ぶことで支援員の動きなどの模倣遊びやごっこ遊びから対人関係と社会性に繋がる支援を行います ・支援員との関りから友達への関心に繋がるよう支援します ・友達との相互理解やルール等が得られるよう支援します		
家族支援		・利用児童の心身の状況や生活環境等（各サービスの利用等含む）の相談援助 ・障害特性に応じた支援方法の助言と共通理解 ・家庭環境および資源利用に関する将来を見据えた相談と情報提供	移行支援	・自立支援（自分でできることは行えるよう支援） ・集団や地域での生活が営めるよう取り組んだ支援 ・学校や併用デイサービスとの連携により習得行動の持続支援
地域支援・地域連携		・各相談支援事業所との情報共有および連携 ・市内子ども連絡会への参加、学校および関係機関との情報共有および連携 ・地域の公共機関等の資源を活用	職員の質の向上	・事業所内研修（支援や制度等に関する研修）、外部研修、法人内研修 ・スタッフミーティング（前日の特記および利用児童の支援方法等の周知）
主な行事等		季節活動：お花見、母の日、父の日、こどもの日、敬老の日、ハロウィン、伝承あそび、節分、ひなまつり 季節行事：縁日、クリスマス会、卒業生を送る会 通年活動：誕生日会、手作り昼食またはおやつ、外出活動、避難訓練		